

今後必要となる地域防災拠点機能

現行の地域防災拠点機能の確保をめざす

■避難可能人数の確保

災害時避難所： 450人

一時避難場所： 610人

津波避難ビル： 1,508人

現在の九条東小学校の情報

(第1回再編整備後の九条東小学校校地活用検討会議
での配付資料から抜粋)

■備蓄物資の保管に必要な倉庫の確保

■電源や水道設備の確保

■定期的な防災訓練の実施機会の確保

■訓練や災害時の施設管理者としての協力体制